

図書館通信 みとひ

第19号

大分市上野丘東1-1-1

大分県立芸術緑丘高校図書館

2015年7月7日発行



開館日

○印の日 / 9:00~16:00

7月

日	月	火	水	木	金	土
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	始業日 * 感想文・画の提出日 * 特別貸出の返却日			

特別貸出

- 期間 7月6日(月) ~ 8月25日(火)
- 冊数 制限なし

ピブリオバトル大分県大会 バトラー決まる!

8月5日(水)大分市・ホルトホールで開かれる、『ピブリオバトル大分県大会』の、バトラーが選考会を経て決まりました。

◆阿部 希望(2A)さん

(おすすめ本は、当日まで秘密)

応援団を兼ねて、『大分県図書委員研修会』に参加するのは、

後藤 春香(1M)さん

安部 瑠菜(1A)さん

木崎 陽織(1A)さん

みんなも応援よろしく!!

読書感想文・画 オリエンテーション

夏季課題の感想文・感想画について、国語科の授業でオリエンテーションを行います。「何で書くの?イヤダなあ~」という、その気持ちが消失?する時間。「どの本読もうかなあ~」を解消!してくれる時間です。

7月6日(月)から14日(火)まで。全クラス1時間、図書館で実施中です。

戦後70年

今月は、説明抜きに“『戦争と平和』の本”紹介です。学校の蔵書から選びましたので、もし、気になる本があれば、『夏の読書！』に加えてください。紙面の都合上、限定10冊なので選ぶのが苦しかったです。(司書：記)

黒い雨

井伏鱒二：著



- キーワード
広島・被爆

一瞬の閃光！街は焼け、放射能の雨の中を人々はさまよい……。悲劇を文学として定着させた小説。

海と毒薬

遠藤周作：著



- キーワード
生体解剖

戦争末期、九州大学での米軍捕虜の生体解剖事件！残虐行為に駆りたてものは何か？神なき日本人の罪の意識は？小説。

少年H

妹尾河童：著



- キーワード
戦時下の生活

「少年H」は5歳から中学生までが戦争。あの時代、人々がいかに生きたかを、子どもの視点で描いた小説。

出口のない海

横山秀夫：著



- キーワード
人間魚雷

発射＝人間の死である人間魚雷「回天」！なぜ、彼は乗ることを決意したのか・・・命の重さと青春の哀しさを描いた小説。

アンネの日記

アンネ・フランク：著



- キーワード
ナチスと
ユダヤ人

ナチスのユダヤ人大虐殺！アンネの平和を願う気持ちに共感！あるのみ。

マルカの長い旅

ミリヤム・プレスラー：著



- キーワード
ナチスと
ユダヤ人

ユダヤ人狩りから逃れる旅。母とはぐれ7歳の少女は一人で生き抜き……。

ジョニーは戦場に行った

ドルトン・トランボ：著



- キーワード
アメリカの
反戦小説

戦場で砲弾のため、目・鼻・口・耳。そして両手両足をなくした青年の心の旅。

炎の秘密

ヘニング マンケル：著



- キーワード
子どもと戦争
(ノンフィクション)

内戦で父を殺され、「地雷」踏んで姉は死に、ソフィアも両足をなくし……。

おとなになる旅

澤地久枝：著



- キーワード
いのち

ソ連軍包囲の中で自決したおじ夫婦。自分の難民生活、引き上げ体験……。

1945保戸島の夏

坂井ひろ子：著



- キーワード
大分県の空襲

津久見市保戸島。学校爆撃の実話を題材にした小説。